

認知症に「ならない」 「進めない」ために できること

～これから始める予防と早期発見の実践～

もの忘れの症状があっても、「まだ大丈夫」「年のせいだから」と放置していませんか？認知症は早めの相談が大切です。日々の生活の中での気づきと予防的な習慣について、わかりやすくお話いただきます。 司会：阿倍野区医師会（認知症サポート医） 東 純哉

日時

2025年**11**月**8**日（土）
14:00～15:30（開場 13:30）

参加費
無料

会場

阿倍野区民センター大ホール
（阿倍野筋4-19-118）

手話通訳あり

定員

300人
（申込不要）

対象

一般市民
医療・介護・
福祉関係従事者

注意事項

- 感染状況によりマスクの着用をお願いする場合がございます。
- 体調が優れない（発熱・咽頭痛・咳・全身痛等の自覚症状がある）場合はご来場は控えてください。
- 当日午前11時時点で暴風警報もしくは特別警戒発表の場合は、講演会は中止します。

講師

武田 景敏 先生

大阪公立大学医学部附属病院脳神経内科
副部長

【指導医・専門医資格】

日本神経学会専門医・指導医、日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、日本内科学会指導医、日本認知症学会専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医、日本神経免疫学会神経免疫診療認定医

【プロフィール】

平成15年 大阪市立大学医学部附属病院 臨床研修医
平成26年 大阪市立大学医学部神経内科 病院講師
平成27年 UCSF Memory and Aging Center Research fellow
平成28年 大阪市立大学医学部神経内科 講師
令和4年 大阪公立大学医学部脳神経内科 講師



主催：一般社団法人 大阪市阿倍野区医師会（前日までのお問合せ先：06-6621-1061）
共催：阿倍野区認知症強化型地域包括支援センター
協力：あべのあいあいねっと、阿倍野区在宅医療・介護連携相談支援室
阿倍野区保健福祉センター、あべのオレンジチーム